

令和5年12月8日

広島信用金庫

広島県グリーンボンドへの投資について

このたび広島信用金庫（理事長 川上 武、以下「当金庫」という）は、広島県が発行するグリーンボンド（広島県令和5年度第5回公募公債（グリーンボンド・5年）、以下「本債券」という）に投資したことをお知らせいたします。

グリーンボンドは、企業や地方公共団体が、環境改善効果のある事業や環境保全のための事業等（いわゆるグリーンプロジェクト）に要する資金を調達するために発行する債券です。

本債券におけるフレームワークは、国際資本市場協会（International Capital Market Association：ICMA）の「グリーンボンド原則2021」及び環境省による「グリーンボンドガイドライン2022年版」に適合している旨、第三者機関からセカンド・パーティー・オピニオン（Second Party Opinion：SPO）を取得しています（SPO発行者：株式会社 日本格付研究所（JCR））。

本債券発行による調達資金は、広島県が取り組む「漁場環境の保全」、「県有施設の照明のLED化」等の、環境改善効果のある事業に充当される予定です。

引き続き、当金庫は、地域・社会や環境との共生、経済・企業との安定的な成長共有の観点から、本債券をはじめとしたESG領域における投融資を一層推進してまいります。

【本債券の概要】

銘 柄	広島県令和5年度第5回公募公債（グリーンボンド・5年）
年 限	5年
発 行 額	50億円
発 行 日	令和5年12月20日

以上

【お問い合わせ先】 経営企画部 広報室 TEL 082-245-0030